

求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で
 本会総務部までご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html> をご参照下さい。

V10295

中央大学理工学部応用化学科教員公募

募集人員：准教授または教授1名。
 所属：理工学部応用化学科。専門分野：物理化学の先端分野。担当授業：物理化学・一般化学(実験・演習を含む)、および大学院講義。応募資格：博士の学位を有し、学部・大学院の教育・研究に意欲的な方。着任時期、任期：平成31年4月1日、任期なし。選考方法：書類および面接審査。提出書類：履歴書、研究業績リストなど、詳細はHP (<http://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/recruit/>) を参照。応募締切：平成30年7月13日(金)書類必着。書類送付先・問合せ先：112-8551 文京区春日1-13-27 中央大学理工学部応用化学科 学科長 古田直紀 電話/FAX(03)3817-1906 E-mail: nfuluta@chem.chuo-u.ac.jp

V10304

近畿大学理工学部理学科教員公募

募集人員：講師または助教1名。所属：理学科化学コース。専門分野：有機化学。担当授業：有機化学系講義、実験・実習科目、卒業研究など。応募資格：博士(またはPh.D)の学位を有するか、取得見込みの方。着任時期、任期：平成31年4月1日、助教で採用の場合は任期5年(1年ごとの任用で4回の更新)で、任期内に所定の業績を達成することで講師への昇任申請ができる。提出書類：履歴書、研究業績集計表、研究業績書、研究概要など。詳細は本学所定の様式 (<http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/employment/index.html>) を参照のこと。応募締切：平成30年7月20日(金)必着。書類送付先・問合せ先：577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学理工学部理学科化学コース主任 末永勇作 電話(06)4307-3407 FAX(06)6723-2721 E-mail: suenagay@chem.kindai.ac.jp 「教員応募書類(理学科化学コース)」と朱書し、簡易書留で郵送のこと。

V10314

横浜市立大学専任教員公募

募集人員：助教1名。所属：理学部(国際総合科学部より改組、平成31

年4月開設予定) および大学院生命ナノシステム科学研究科物質システム科学専攻。専門分野：担当分野：ナノ物質科学(化学)。担当授業：学部・大学院における実験・実習科目等。応募資格：博士の学位を有し、高見澤 聡教授と協同して研究・教育を推進できる方(有機超弾性研究の展開に意欲のある方を希望する)。着任時期、任期：2019年4月1日、任期5年(更新上限10年)、昇任制度あり。選考方法：書類および面接審査。提出書類：履歴書、研究業績、研究概要等。応募締切：2018年8月31日(金)〔必着〕。書類送付先・問合せ先：236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 横浜市立大学企画総務部人事課調整担当 ※詳しくはHP (https://www.yokohama-cu.ac.jp/recruit/nano_bussitsu_chem1180423.html) を参照のこと。

V10315

東京大学物性研究所助教公募

募集人員：助教1名。所属：機能物性研究グループ 井上研究室。専門分野：光受容タンパク質を中心とした生体分子の光反応過程や機能発現メカニズムの解明。公募情報詳細は、東京大学物性研究所HP中「人事公募」ページを参照。応募資格：博士修了または修了見込みの方。着任時期、任期：決定後早期、任期5年、1回を限度とし再任可。提出書類：履歴書、業績リスト、主要論文の別刷、研究業績の概要、研究計画書、意見書所属長・指導教員等による。応募締切：平成30年7月31日(火)。書類送付先：277-8581 柏市柏の葉5-1-5 東京大学物性研究所総務係 電話(04)7136-3207 FAX(04)7136-3216 E-mail: issp-jinj@issp.u-tokyo.ac.jp 書類提出方法について、HPを必ず確認すること。問合せ先：同上 東京大学物性研究所機能物性研究グループ 准教授 井上圭一 電話(04)7136-3230 E-mail: inoue@issp.u-tokyo.ac.jp

V10316

岩手大学理工学部材料工学分野教員公募

募集人員：准教授1名。所属：物理・材料理工学科マテリアルコース。専門

分野：材料工学、特に素材生産プロセスや新規材料開発等の材料化学プロセスに関する分野。担当授業：材料物理化学、電気化学(学部)、材料物理化学特論(大学院)、教養教育科目など。応募資格：博士の学位を有し組織運営を担うことができ日本語と英語で講義ができる方。着任時期、任期：平成31年4月1日以降、任期なし。提出書類：履歴書、研究業績リストなど詳細は下記HPを参照のこと。応募締切：平成30年7月31日(火)必着、簡易書留で送付のこと。書類送付先：020-8551 盛岡市上田4-3-5 岩手大学理工学部 水本将之 問合せ先：020-8551 盛岡市上田4-3-5 岩手大学理工学部 吉本則之 電話(019)621-6355 E-mail: yoshimoto@iwate-u.ac.jp 詳細はHP (<https://www.iwate-u.ac.jp/upload/images/390.pdf>) を参照のこと。書類は返却しません。

V10317

九州大学応用化学部門准教授公募

募集人員：准教授1名。所属：応用化学部門 分子情報システム講座。専門分野：分析化学および材料化学。担当授業：学部・大学院での分析化学系科目、化学系基幹教育科目。応募資格：博士あるいはPh.Dの学位を有し、上記専門分野で先導的な研究業績があり、学部・大学院の研究・教育と講義(英語講義を含む)を担当できる方。着任時期、任期：平成30年10月1日、任期なし。提出書類：履歴書、研究業績リストなど、詳細はHP (<http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/cstm>)。応募締切：平成30年7月9日(月)〔必着〕。書類送付先・問合せ先：819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学大学院応用化学部門(分子) 後藤雅宏 電話(092)802-2806 E-mail: m-goto@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp

V10318

近畿大学理工学部教員公募

募集人員：助教または講師1名。所属：応用化学科。専門分野：無機化学。担当授業：無機化学系講義科目および実験科目等。本学給与規程による。給与は職位、経歴により決定。応募資格：(1)博士(またはPh.D)の学位を有する方、(2)教育・研究に熱心な方、(3)専門分野において十分な研究業績を有する方、(4)大学の管理・運営に対して十分な能力と熱意のある方。着任時期：2019年4月1日。提出書類：履歴書、研究業績等〔詳細は教員公募募集要項をご覧ください〕。応募締切：2018年7月20日(金)。書類送付先・問合せ先：577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学理工学部応用化学科 学科長 古南 博 電話(06)4307-3452 FAX(06)6727-2024 E-mail: hiro@apch.kindai.ac.jp <http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/employment/teachers/science/>

20180514-06.pdf

V10319

(株)ハイペップ研究所公募

募集人員：若干名。専門分野：有機生物合成化学分野における研究開発者、および情報処理技術者、GMP製造技術者。応募資格：年齢・性別・国籍不問、ただし即戦力。着任時期、任期：特になし。選考方法：書類審査後面接。E-mailでの提出は不可。詳細はHP (<http://hipep.jp>) 参照。提出書類：自筆およびワープロ履歴書。写真添付(デジタル可)、研究・実務歴、論文リスト。推薦状は任意。応募締切：特になし。書類送付先・問合せ先：602-8158 京都市上京区中務町486-46 (株)ハイペップ研究所人事課 電話(075)813-2101 FAX(075)801-0280 E-mail: PepTenChip@hipep.jp

V10320

福岡大学理学部化学科教員公募

募集人員：教授または准教授1名(常勤：任期なし)。所属部門：物質機能化学グループ(無機化学)(教授：安藤 功*, 川田 知, 助教：濱口智彦, 石川立太 在任, *平成31年3月31日退職予定)。専門分野：無機化学(錯体化学を基盤とする多機能性分子の創生研究)。担当：一般化学、無機化学、錯体化学、一般化学および無機・分析化学実験、卒業論文、修士および博士論文の指導。応募資格：博士の学位を有し、教育活動に意欲的に取り組むとともに、独立して先導的研究を推進できる方。着任時期：平成31年4月1日。提出書類：(1)履歴書(写真貼付)(2)研究業績リスト(原著論文、著書、紀要、総説、その他、外部資金獲得状況に分類)(3)主要論文別刷(またはコピー)10編以内(4)これまでの研究概要と今後の教育・研究に対する抱負(2,000字以内)(5)所見を求め得る方2名の氏名と連絡先。応募締切日：平成30年8月31日(金)〔消印有効〕。書類送付先：814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1 福岡大学理学部化学科主任 杉宜田啓史 電話(092)871-6631(内線6214) E-mail: negita@fukuoka-u.ac.jp <http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/chem> 封筒に「物質機能化学グループ(無機化学)教員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送のこと(応募書類は選考のみに使い、返却しませんのでご了承下さい)。問合せ先：福岡大学理学部化学科 川田 知 電話：092-871-6631(内線6220) E-mail: kawata@fukuoka-u.ac.jp <http://www.sc.fukuoka-u.ac.jp/~ic/index.html> その他：福岡大学は男女共同参画を推進しています。

V10321
**中央大学理工学部応用化学科任期制
助教公募**

募集人員：助教4名（各専門分野ごとに1名）。専門分野：(1)分子物性化学（張浩徹教授）、(2)天然物有機化学（不破春彦教授）、(3)固体化学（大石克嘉教授）、(4)有機合成化学（福澤信一教授）、各分野に在任する教授と協力して研究・教育を行う。応募資格：平成31年3月31日の時点で博士の学位を有し、学生の実験・研究指導に意欲的な方。着任時期：平成31年4月1日、最長5年（更新審査あり）。提出書類：履歴書、研究業績リストなど、詳細はHP（<http://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/recruit/>）を参照。応募締切：平成30年9月28日（金）書類必着。書類送付先・問合せ：112-8551 文京区春日1-13-27 中央大学理工学部応用化学科 学科長 古田直紀 電話/FAX (03)3817-1906 E-mail: nfuruta@chem.chuo-u.ac.jp

V10322
東京大学物性研究所助教公募

募集人員：助教1名。所属：機能物性研究グループ 吉信研究室。専門分野：表面振動分光、光電子分光、局所プローブ顕微鏡などを駆使して、表面における電子・原子・分子の動的過程を独自の発想に基づき研究する。公募情報詳細は、東京大学物性研究所HP中「人事公募」ページを参照。応募資格：博士修了または修了見込の方。着任時期、任期：決定後早期、任期5年、1回を限度とし再任可。提出書類：履歴書、業績リスト、主要論文の別刷、研究業績の概

要、研究計画書、所属長・指導教員等による意見書。応募締切：平成30年9月28日（金）。書類送付先：277-8581 柏市柏の葉5-1-5 東京大学物性研究所総務係 電話(04)7136-3591 FAX(04)7136-3216 E-mail: issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp 書類提出方法について、HPを必ず確認すること。問合せ：同上 東京大学物性研究所 機能物性研究グループ 教授 吉信 淳

V10323
**京都大学大学院理学研究科化学教室
教員公募**

募集人員：教授1名。所属：関連化学講座（当該研究グループに、准教授：竹田一旗、助教：藤橋雅宏 在任）。専門分野：生体分子の機能と構造に関する化学的研究。応募資格：博士学位取得の方。着任時期、任期：決定後できる限り早い時期、任期なし。提出書類：(1)履歴書（上部余白欄に「関連化学講座教授人事応募」と明記し、各項目は年月日まで記載のこと）、(2)研究業績リスト、(3)主な論文の別刷10編以内（コピー可）、(4)「これまでの研究内容の概要」および「今後の研究計画と教育に対する抱負」（各2,000字程度）、(5)本人について意見を求める方2名の氏名・連絡先。詳細は下記HP参照。応募締切：平成30年8月31日（金）必着。書類送付先・問合せ：606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科 化学専攻長 依光英樹 電話(075)753-3999 E-mail: shunin@kuchem.kyoto-u.ac.jp http://www.kuchem.kyoto-u.ac.jp/news_event.html

V10324
**熊本大学大学院先端科学研究部教員
公募**

募集人員：准教授1名。所属：基礎科学部門化学分野。専門分野：広い意味での物理化学。担当授業：博士前期・後期課程における専門分野の講義・演習・研究指導、理学部における量子化学をはじめとする物理化学分野の講義や演習・学生実験、化学に関連する全学教養教育科目など。応募資格：博士あるいはPh.D.の学位を有し、教育・研究に熱意があり、教育を含め学内の業務遂行および運営に貢献できること。着任時期、任期：採用決定後のできるだけ早い時期、任期なし。提出書類：HP（<http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/index-j.html>）を参照のこと。応募締切：平成30年7月31日（火）必着。書類送付先・問合せ：860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1 熊本大学大学院先端科学研究部 基礎科学部門化学分野 主任 入江 亮 電話/FAX(096)342-3379 E-mail: irie@kumamoto-u.ac.jp

V10325
金沢大学環境保全センター教員公募

募集人員：准教授あるいは助教1名。所属：環境保全センター。専門分野：環境および関連分野。業務内容：(1)環境保全に関する教育・研究・社会貢献、(2)環境保全に関する法令遵守のための技術支援、(3)化学物質の適正な管理および廃棄物処理状況の把握。応募資格：准教授として採用の場合は博士の学位を有している方、助教として採用の場合は博士の学位を有している方または近

い将来取得予定の方。着任時期、任期：平成30年11月1日、任期なし。提出書類：詳細はHP（<http://hozen2.epc.kanazawa-u.ac.jp/index.html>）を参照。応募締切：平成30年7月31日（火）必着。書類送付先・問合せ：920-1192 金沢市角間町自然科学1号館 金沢大学環境保全センター 長 千木昌人 電話(076)234-4787 E-mail: segi@kanazawa-u.ac.jp（封筒に「教員応募書類在中」と朱書き、簡易書留にて郵送）

V10326
慶應義塾大学理工学部助教公募

募集人員：助教もしくは助教（有期）1名。所属：化学科。専門分野：物理化学を基盤とし、新しいその場計測手法の開発を行い、物質変換やエネルギー変換などに関わる機能材料の作動機構を原子・分子レベルで解明することに意欲のある方。担当授業：学部の化学系学生実験。応募資格：博士の学位を有する方または着任までに取得見込みの方。着任時期、任期：2019年4月1日、助教の場合は任期なし、助教（有期）の場合は単年度契約、契約更新最長3年まで（業績により適時任期のない助教として採用する場合あり）。選考方法：書類審査と面接。提出書類：HP（https://www.st.keio.ac.jp/corporations/20180511_13.html）を参照のこと。応募締切：2018年7月27日（金）必着。書類送付先・問合せ：223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部化学科 主任 垣内史敏 電話(045)566-1591 E-mail: kakiuchi@chem.keio.ac.jp

“求人・求職”欄への投稿について

①原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号(1日発行)に掲載されます。
例) 1月25日締切 → 3月号(1回のみ)
- 同一原稿の複数回掲載については年3回(当会の年度3月～翌年2月)までとします。
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- 行タイプ：制限字数 16字×25行 (400文字以内：表題含む)

【掲載料金】

大学官公庁 無 料	(上記字数以内)
法人正会員 15,000円	(上記字数以内)
法人会員外 30,000円	(上記字数以内)

注意1：制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず超過料金が加算されます。

注意2：空白行も字数カウントに含まれます。できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。

注意3：15行以上の法人正会員は年3回、15行未満の法人正会員は年1回(当会の年度3月～翌年2月)を無料とします。ただし字数超過の場合は超過料金が発生いたします。

注意4：件数に関係なく字数が超過した場合は、超過料金が発生いたします。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401文字目～ 464文字目まで (～4行)	465文字目～ 528文字目まで (～8行)	529文字目～ 592文字目まで (～12行)	593文字目～ 656文字目まで (～16行)	657文字以上～ 16文字(1行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+@1,000円

(2) 枠組タイプ

【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28字×23行 (644文字以内：表題含む)	40,000円

注意1：空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意2：大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645文字目～ 672文字目 (～1行)	673文字目～ 700文字目 (～2行)	701文字目～ 728文字目 (～3行)	729文字目～ 756文字目 (～4行)	757文字以上～ 28字(1行)ごとに ※左記加算方法参照
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+@2,500円加算

③求職欄 (本体会員専用)

制限字数	料金
16字×5行 (80文字以内)	無料 (年3回まで)

注意1：字数超過は認められません。

注意2：会員外の方はご利用になれません。

注意3：求職欄へ投稿された原稿は自動的に匿名掲載いたします。

④原稿作成と投稿方法

- 原稿はURL：(http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html)の専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- 専用フォーマット使用方法
 - 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
 - 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
 - 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
 - 投稿の際は必ず「通常の掲載月(1回のみ)」または「複数回掲載」のどちらかを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2回目、3回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。
例1) 1月25日締切 → 3月号, 4月号
例2) 1月25日締切 → 3月号, 5月号, 7月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字列】

- ・半角カナ；ｱｶｶｱ, 記号(約物)；,。[(・/ 等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字列】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのI, V, Xを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。
- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細はURLアドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。

H) 平成17年10月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。

I) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。

J) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】上付： $P^{2+} \rightarrow P ²$
下付： $CO_2 \rightarrow CO ₂$
イタリック：*italic* → $<I> italic </I>$

(3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。

(4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。

止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、⑦をご確認下さい。

⑤自動受理通知メール

A) 電子投稿が完了すると、受理通知を発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が送信されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

B) この受理通知は通知専用になります。投稿後このE-mail宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは⑨をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ誌・図書「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿がPDF版として公開されます。

⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

①当月25日まで；URLフォーマットの「[その他連絡事項欄]」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②26日以降は原則として訂正はできません。

⑧本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

⑨問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

【請求に関する問合せ】

日本化学会総務部 電話(03)3292-6162